

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和3年9月2日(木)14時30分～15時15分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條主任技術研究調査官、有吉上席安全審査官

小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 技術副主幹

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他11名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、東海再処理施設の廃止措置に係る検討状況について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

（資料1について）

- ・ 工程洗浄に伴い環境へ放出される放射性廃棄物の放出量の評価については、評価方法の保守性や再処理運転時の放出量と比較することの妥当性等について、引き続き検討を進めること。

（資料2について）

- ・ 実証プラント規模試験の検討状況については、引き続き検討の経過を適時面談において説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1 工程洗浄時に環境へ放出される放射性廃棄物について

資料2 低放射性廃棄物処理技術開発施設（LWTF）の実証プラント規模試験等に係る取り組み状況について